



ムダなく変換したいよう。

MEIDEN Engineer's Note : No.4 太陽光発電用パワーコンディショナ

サンサンと降りそそぐ太陽。どんどん普及がすすむメガソーラー。太陽光発電用パワーコンディショナ(PCS)は、ソーラーパネルで作られた直流の電気を家庭で使える交流の電気に変える装置です。電気を直流から交流へ変換するとき、どうしても電力ロスが出てしまう。明電舎のPCSは、変換効率約98%。つまり、電力ロスわずか2%。変換効率を高めるために、独自のスイッチング技術や最大電力追従制御技術の開発、電力ロス

の少ない部品の選定など、いくつかの工夫を重ねてきました。今後の目標は、変換効率 99.999%。電力ロスを限りなくゼロに近づけること。PCSの変換効率を高めることで、みんなに安全でクリーンな電気をたくさん届けたい。その想いとそれを実現する技術力。それらも、太陽の光と同じように大切な資源だと思うから。PCSのチカラで、太陽光発電の未来を明るくするために、わたしたち明電舎の挑戦は続く。



もっとくわしく知りたいよう。という方はコチラ →

明電舎 エンジニアズノート

検索

テクノロジーで、流れを変える。 株式会社 明電舎